

令和7年度 ワルシャワ日本人学校幼稚部 入学案内

ワルシャワ日本人学校幼稚部

＜学校名 および 所在地＞

学校名 在ポーランド日本国大使館付属ワルシャワ日本人学校

所在地

電話 +48-22-643-5474

＜e-mail＞ gakko@japoland.pl

1 運営主体

在ポーランド日本国大使館付属ワルシャワ日本人学校運営理事会

2 設置者とその目的

この幼稚部は、ポーランド日本人会が設置し、学校運営理事会がその運営に当たります。また、文部科学省の幼稚園教育要領に基づき、就学前の基礎教育を日本語によって行います。日本人としての生活習慣の基盤づくりを目指して、小学校への円滑な進学を目的とします。

3 入学資格

児童生徒の入学には、校長の許可を必要とします。特別な事情がある場合は、学校運営理事会の承認を必要とします。

①年長児・・・2019年(平成31年)4月2日～2020年(令和2年)4月1日

②年中児・・・2020年(令和2年)4月2日～2021年(令和3年)4月1日

③年少児・・・2021年(令和3年)4月2日～2022年(令和4年)4月1日

4 定員

満4歳から満5歳の年中児・年長児、合わせて6名

本科生が3名に満たない場合に限り、年少児(満3歳)の受入れを検討します。

5 学級編成

年長・年中・(年少) 合同の1学級編成

6 学費及び納入方法

(1) 学費(令和6年4月より)

① 入学金 1800PLN(日本人会・商工会会員) 非会員2000PLN

② 月額授業料 1800PLN(日本人会・商工会会員) 非会員2000PLN

*入会見込みであれば、入会前でも会員と同様の入学金、授業料でかまいません。

*授業料算出の「月」の計算は、**在学した最初の日の属する月**を1ヶ月とし、以下順次在学該当月を1ヶ月として計算する。(ワルシャワ日本人学校規則 第5章 第19条)

(2) 納入方法

①入学金、授業料ともに、現地通貨PLNで納入して下さい。授業料は年間を4期に分けて、1期3ヶ月分をはじめの月(4月、7月、10月1月)にご案内いたします。。

②案内に記載されている要領で、指定された銀行口座にお振り込み下さい。学期途中に入学される場合や納入期限などの詳細につきましては、入学後にご相談ください。

7 教育時間 *感染症対策で一部変更する場合があります。

月曜日～金曜日（週5日）

登校時間・・・ 7時45分～8時10分

下校時間・・・15時30分（延長保育の時間を含みます）

令和7年度

1学期 4月14日～ 7月18日

2学期 8月19日～12月19日

3学期 1月 7日～ 3月 6日

8 聴講制度

(1)対象

現地の幼稚園などに通っている幼児（上記3の年齢児）が対象の制度です。

(2)学費

120PLN（日額 日本人会・商工会会員）

180PLN（日額 非会員）

※合わせて、海外学校傷害保険料として、1人1月12PLN

9 説明会・入学式

入学説明会 令和7年 1月31日

入学式 令和7年 4月14日

1学期始業式 令和7年 4月15日

10 登下校

- ・児童生徒の登下校については保護者の責任のもと、十分な安全を確保ください。
保護者同伴による各交通機関による送迎を基本としております。

11 その他

- ・昼食はお弁当です。飲料水はお子さまに合わせてご持参ください。
- ・校舎内では上履きを使用します。

12 教育目標

- | | |
|---------|--|
| (1)健康 | 健康な体と心を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う。 |
| (2)人間関係 | 他の人々と親しみ、支え合って生活するために、自立心を育て、人と関わる力を養う。 |
| (3)環境 | 周囲の様々な環境に好奇心や探究心をもって関わり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う。 |
| (4)言葉 | 経験したことや考えたことを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を育て、言葉に対する感覚を養う。 |
| (5)表現 | 感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする。 |

13 3つの柱

～小学校へのスムーズな進学に向けて～

- ①日本語の素地づくり
- ②自立した生活態度の育成
- ③情操教育の重視

14 教育内容

(1)健康

- ・戸外で積極的に遊び、様々な活動の中で十分に体を動かし、体力をつける。
- ・健康な生活のリズムを身につけ、病気の予防などに必要な活動を進んで行う。
- ・衣服の着脱、食事、排泄など、生活に必要な生活習慣を身につける。
- ・危険な場所、危険な遊び方、災害時などの行動の仕方が分かり、安全に気をつけて行動する。

(2)人間関係

- ・人との関わりの中で、良い事や悪い事があることに気づき、自分で考えて行動する。
- ・進んで友だちとの関わりを深め、思いやりをもち、喜びや悲しみを共感し合う。
- ・様々な学年、現地幼稚園や地域社会との交流の中で、日本とポーランドの行事や文化に触れ、色々な人に親しみを持つ。(感染症予防や対策下で可能な場合)

(3)環境

- ・自然などの身近な事象に関心をもち、その大きさ、美しさ、不思議さなどに気づく。
- ・身近な動植物に親しみを持って接し、生命の尊さに気づき、いたわり、生活に関係の深い物や施設などを大切にする。

(4)言葉

- ・先生や友だちの言葉や話に興味関心をもち、親しみをもち、聞いたり、話したり、挨拶をしたりする。
- ・絵本や物語などに親しみ、興味をもち、聞き、想像をする楽しさを味わう。
- ・生活の中で日本語の言葉の楽しさや美しさに気づくと共に、ポーランド語・英語等の外国語に触れることにより、様々な言葉に関心をもつ。

(5)表現

- ・生活の中で美しいものや心を動かす出来事に触れ、イメージを豊かにし、感動したことを伝え合う。
- ・言葉に親しみ、季節の歌や童謡を歌ったり、簡単なリズム楽器を使ったりして気持ちを表現する楽しさを味わう。
- ・自分のイメージを動きや言葉、絵画、制作活動などを通して表現したり、演じたりして遊んだりする楽しさを味わう。

15 使用教室

第3棟1階 幼稚部教室、テラス、校庭、体育館

ワルシャワ日本人学校幼稚部入学規定

ワルシャワ日本人学校幼稚部

1 入学の条件

- (1) 入学予定年度の4月1日現在、満4歳～満5歳であること。
ただし幼稚部本科生が3名に満たない場合に限り、年少児の受入れを検討する。
- (2) 排泄、食事、着替えがほぼ一人でできること。

2 入学に当たって

- (1) 入学は、随時受付をする。
- (2) 必要に応じて、入学前に体験入学や保護者同伴の面談を実施し、適応状態を確認することで入学の可否を判断する。
- (3) 必要に応じて、慣らし登校（教育時間の短縮）を行う。
- (4) 特に排泄に関して失敗が多い場合は、教育時間中に保護者の支援を求める場合がある。

3 申請と許可

- (1) 入学を希望する場合は、学校に幼稚部入学願書を提出する。
- (2) 入学の許可は、願書ならびに体験入学や個人面談等の状況により、学校長が決定する。

令和3年 4月 制定

令和3年11月 改定

ワルシャワ日本人学校幼稚園 教育について

学校教育目標

夢に向かって主体的に学ぶ子どもの育成

文部科学省によって定められた幼稚園教育「5領域」

- (健康) 健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う。
- (人間関係) 他の人々と親しみ、支え合って生活するために自立心を育て人と関わる力を養う。
- (環境) 周囲の様々な環境に好奇心や探究心をもってかかわり、それらを生活に取り入れようとする力を養う。
- (言葉) 経験したことや考えたことなどを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を育て、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養う。
- (表現) 感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする。

学年のめあて

年中

- ・友だちとの関わりの中で、相手の思いに気づき、受け入れようとする気持ちをもつ。
- ・豊かな経験を通して生活に必要な言葉を身につけ、伝える楽しさを味わう。
- ・遊びの経験を広げ、いろいろな方法で表現する。
- ・基本的な生活習慣や態度を自主的に身につけ、きまりや約束事を守る大切さを知る。

年長

- ・様々な活動に積極的に取り組み、自分で考え、行動する。
- ・友だちと協力し、役割を分担したりしながら、一緒にやり遂げる充実感を味わう。
- ・人の言葉や話などをよく聞き、自分の経験したことや考えたことを話し、伝え合う喜びを味わう。
- ・修学に向けて基本的な生活習慣や態度を見直し、自立心をもち意欲的に行動する。

《基本的な一日の過ごし方》

7:45～8:10 登校
身支度、ロッカー整理
自由遊び（室内・屋外）
9:50～ 片付け
10:00頃～ 朝の会
主活動

- ①工作 ②あいうえお教室 ③歌・楽器遊び
④外国語あそび ⑤季節の遊び ⑥リズム遊び
⑦ナンバーゲーム ⑧集団ゲーム
⑨運動活動 など

11:40頃～ 片付け、お弁当準備
12:00～ お弁当
休息（絵本の時間）
12:30～ 片づけ、歯みがき、絵本の時間
13:30～ 自由遊びや主活動の続き
15:00～ 帰りの会、下校準備
15:30 下校

年間行事予定（案）

4月	入学式、始業式、避難訓練
5月	子どもの日の活動
6月	運動会、水遊び、水泳教室
7月	縁日遊び、七夕、終業式
8月	始業式
9月	遠足、避難訓練
10月	学習発表会
11月	個人面談（年長児のみ）
12月	クリスマス、終業式
1月	お餅つき、始業式
2月	節分、個人面談（年長児のみ）
3月	ひな祭り、修了式、卒業式

その他

- * 毎月のお誕生日会
- * 校外散策 * 社会科見学
- * 地域交流
- * 園芸、飼育活動

持ち物について

全ての持ち物に記名をお願いします。また必要に応じて変更があることを、ご了承ください。

★毎日持ってくる物

- ① 通学カバン(以下の②～⑩までの物が入る大きさのリュックサックをご用意ください。)
- ② 連絡ノート（お迎え等の連絡や、教職員との情報交換に使用します。)
- ③ シールブック（学校で準備します。)
- ④ 水筒（季節やお子さまの体調に合わせて量を調節してください。)
- ⑤ お弁当、箸、ランチョンマット（箸のみでなくスプーン、フォークも持たせてください。ランチョンはどのタイプでも構いませんが、お子さまが使いやすいものにしてください。)
- ⑥ 歯ブラシ(お弁当の袋に入れてください。ブラッシングの練習が中心となりますので、歯磨き粉は不要です。)
- ⑦ コップ・コップ袋（うがいの際に使用します。)
- ⑧ ハンカチ・ティッシュ
- ⑨ タオル（汗拭き用 夏場）
- ⑩ ハンドタオル

★学校で保管する物

- ① 室内履き（体育館で運動する為、滑りにくく、動きやすく、履き替えやすいもの。)
- ② 体育館用運動靴
- ③ 制作用スモック（着脱しやすいもの。トレーナーでも可。)
- ④ 着替え（洋服の上下、下着、靴下。体操着とは別に排泄時や戸外遊び等で汚れた際に使用します。持ち帰り用のビニール袋を一緒に入れておいてください。)
- ⑤ お道具箱（はさみ、のり、クレヨンが入る大きさのもの。靴箱のようなものでも構いません。蓋がある場合は、蓋と本体が一体になっていないもの）
 - ・はさみ（左利きのお子さまは、左用のものをご用意ください。)
 - ・のり（細めのスティックタイプでも可。)
 - ・クレヨン（基本色があればよいです。柔らかいものがお勧めです。)
 - ・自由画帳（自由時間に絵を描きたい時に使用します。)
 - ・折り紙（裏面は白がよいです。)
- ⑥ 予備の飲料水（ペットボトルの水1本程度）
- ⑦ マスク1枚

★その他

- ① 絵本袋（図書貸出し日に、絵本を持ち帰る時に使用します。絵本の入る大きさ。)
- ② 子ども用の園芸用手袋
- ③ 水遊びセット（水着、タオル、サンダル、日焼け止め、虫よけ薬、虫刺され薬など）
- ④ 長靴（戸外遊びや森に行く時に使用します。)
- ⑤ エプロン・三角巾・マスク（年に数回クッキングを行う際に使用します。)
- ⑥ 日中の服装については、動きやすく、フードや紐のついていない、汚れてもいい服装が望ましいです。
- ⑦ 敷物